

高エネルギー加速器セミナーOHO'21開催報告

9月7日～10日、高エネルギー加速器研究機構において高エネルギー加速器セミナーOHO'21が開催されました。企画・運営を担当された高エネルギー加速器研究機構・加速器研究施設の増澤美佳教授にお話を伺いました。

高エネルギー加速器セミナー(OHOセミナー)は、若手研究者の育成と皆様の加速器科学への理解を深めることを目的として1984年以来毎年開催されてきました。

今年は9/7から9/10までの4日間に渡って「次世代大型加速器 国際リニアコライダー - ILC -」をテーマにCOVID-19感染症対策ガイドラインに従ってオンラインによるリモート形式のみでの開催となりました。参加登録者数は約160人で、その内訳は47%が大学・国公立研究機関関係者、22%が大学院生、16%が一般企業からの参加者、大学学部生が11%、その他4%となっております。

今回は若手を中心とした11名の講師陣で21コマの講義を組みました。講義内容はILCの物理、測定器、加速空洞をはじめとする加速器コンポーネント、ILC施設関係、普段はあまり聞く機会のないビームダンプについて、と多岐に渡りました。

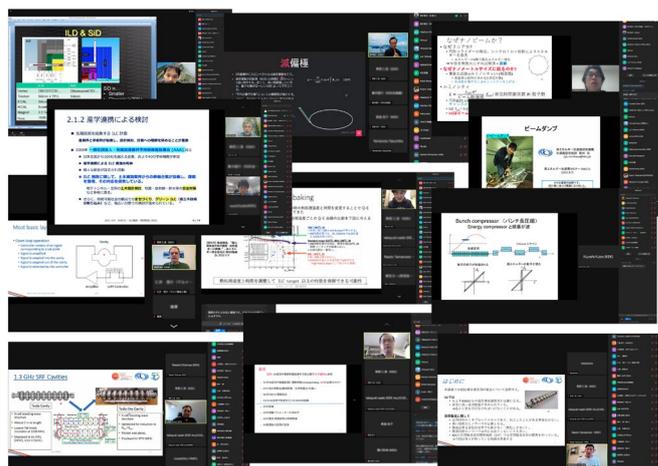
セミナー後に皆様にお願したアンケートでは来年以降も参加、またはテーマによっては参加を希望する等好意的な回答を頂きました。オンライン形式の開催についても遠方からの参加も可能である等のポジティブな評価もありましたが、対面を希望・あるいは両方の形式を希望という回答もありました。講義内容につきましては分かりやすかった、大変勉強になったというものが大半でしたが、中には少し難し過ぎた、というものもありました。また「知る機会が少ないILC事業がどのように進んでいるか知ることが出来る良いテーマだったと思います」というコメントもあり、タイムリーなテーマを選ぶことの重要性を改めて認識いたしました。これらのアンケートに寄せられた感想、ご意見を来年以降のセミナーに反映していきたいと思っております。

引き続きTIA連携大学院サマー・オープン・フェスティバルの一環として大学・産業界の連携協力のもと優れた人材育成に努めます。

集合写真



講義風景



開催日	2021年9月7日(火)～10日(金)
場所	オンラインによるリモート方式での開催
主催	高エネルギー加速器研究機構、総合研究大学院大学、公益財団法人高エネルギー加速器科学研究奨励会
参加人数	160名 (内 大学院生35名、学部生18名)

TIA連携大学院 News Letterのバックナンバーは、ウェブサイトでご覧になれます。

<http://tia-edu.jp>



●編集・発行・連絡先:

国立大学法人 筑波大学 TIA推進室

〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1 Tel. 029-853-4028 tia-edu@un.tsukuba.ac.jp